

2025年(令和7年)1月19日(日曜日)

富士宮高校会議所 音楽で地域を元気に ハンドベルな演奏

富士宮高校会議所アレッセンシ「音楽で、富士宮を元気に」がこのほど、富士宮市宝町の福地公会堂で開かれました。同区寄り合い処ふくらいち(高山一博代表)関係者らを前に、会員らがキーボードとハンドベル演奏で地域の人たちに元気を届けた。



来場者もハンドベル演奏を体験

昨年は第32回ミュージックベル合奏コンテスト高校・一般の部で銀賞を受賞するなど、折り紙付きの実力。昨年は能登半島沖の地震や戦争も発生するなど、今年は平穡と言えない日々が続いた。そのような中、音楽を聴き地域の人たちが明るく元気になれるよう企画した」と話した。企画はじめに同会議所メンバーの市川杏さん(星陵高2年)がキーボード演奏、続いてオカリナで富士山や童謡などを美しい音色で奏でた。ミュージックサークルの7人が『アナと雪の女王』を演奏して美しいハンドベルの音色を披露。その後、来場者も加わり、メンバーのリードで合同演奏を楽しむ交流を深めた。

高山代表は「澄んだきれいな音に心が豊かになり、穏やかな気持ちで今年一年を過ごすことができそう」と笑みを浮かべた。

たちに元気を届けた。

同会議所のメンバーやメンバーが所属するミュージックサークルに取り組み、同会場で

の演奏で地域を元気にするボランティア活動

の演奏を前に渡井美結

リーダー(富士宮北高2年)が「同サクル

ジックペル合奏コンテ

スト高校・一般の部で

銀賞を受賞するなど、昨

年は能登半島沖の地震や戦争も発生するなど、

年は平穡と言えない日々が続いた。そのような

中、音楽を聴き地域の人たちが明るく元気になれるよう企画した」と話した。

企画はじめに同会議所メンバーの市川杏さん(星陵高2年)がキーボード演奏、続いてオカリナで富士山や童謡などを美しい音色で奏でた。ミュージックサークルの7人が『アナと雪の女王』を演奏して美しいハンドベルの音色を披露。その後、来場者も加わり、メンバーのリードで合同演奏を楽しむ交流を深めた。

高山代表は「澄んだきれいな音に心が豊か

になり、穏やかな気持ちで今年一年を過ごすこ

とにができます」と笑みを浮かべた。